

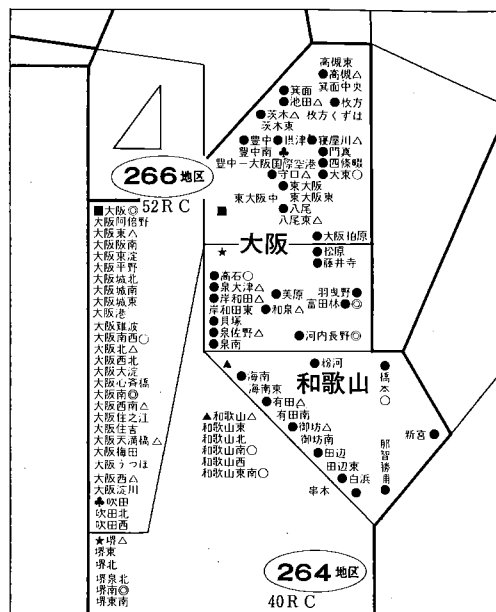
地区分割 '82~'83年度より

第266地区と第264地区へ

第266地区ガバナー 種田 憲次

第266地区は大阪府と和歌山県をテリトリーとし、92クラブ5,923名(2月末現在)と世界最多の会員数と第3番のクラブ数であるが、この7月より第266地区と第264地区に分割されることになった。

1978年4月に地区実情調査委員会を発足させ地区分割の問題に取り組み3年余りの間色々の案が検討されました。出来るだけクラブ数と会員数が均等に分れるように苦心が払われましたが、大阪府をどのように分けて和歌山県の20クラブと一緒にすることになったことが焦点となりました。クラブ数を均等にするには大阪市内の25クラブを二分することになり、行政的にもクラブの区域限界の点からも好ましくなく、大変不満ではありましたが、大阪府の大阪市と堺、松原、藤井寺の3市との間を流れる大和川を大約の境として分割することにより、昨年11月RI理事会の決議を得、地区内クラブの了承を得て今年1月4日に地区分割が確定致しました。ロ



ータリアンの理解と友情により不満ではあっても了解して戴いたことに感謝し、これからの両地区の発展を願っております。ガバナーノミネーも第266地区は戸田孝氏(八尾)、83~84は世戸一夫氏(大阪難波)、第264地区は小中義美氏(和歌山)、83~84は東條仁進氏(泉佐野)と決定しております。第266地区は52クラブ3,553名、第264地区は40クラブ2,370名となります。(2月末現在)